



須磨区ボランティアセンターだより 夏号

令和3年8月発行

「須磨区ボランティアセンターだより」をお送りいたします。皆さんの新しい活動のヒントや支援になればと思い、コロナ禍の中での現在の取り組みや活動などを掲載いたします。一緒に前に進みましょう！



「コロナ禍でのボランティア活動」



コロナ禍でボランティア活動を行うにあたり、日頃からできること、活動時にできることを、神戸市社協・各区ボランティアセンターでまとめました。ぜひ、活動する際の参考にしてください。日頃からできることは、よく食べ、よく寝て、よく運動することです。免疫力を下げないように気を付けてください。感染予防をして、ご自分を守るとともに、活動先の方も守れるようにしましょう。



助成金

について

エントリーをお忘れないように

～県民ボランティア活動助成のエントリー提出期限は、8月31日です～

○重複しての申請はできません。申請書はボランティアセンター窓口にあります。

県民ボランティア活動助成	
対象期間	令和3年4月1日～令和4年3月31日
団体人数	5名以上
活動日数	兵庫県内で10日以上※1
対象経費の支出	50,000円以上※1
助成金額	エントリー受理数により決定 (令和2年度助成実績 28,000円)
エントリー受理期間	令和3年7月1日～8月31日
申請書受付期間	令和3年11月1日～令和4年4月1日

※1 今年度も、活動日数・対象経費の支出の条件が緩和されています。

～ワンポイント～

ボランティア保険のご加入は忘れていませんか？

ボランティア活動にあたって、ご家族の理解は得ていますか？

コロナ禍でもつながれる！！

「SNS 活用講座」開催

7月12日（月） 基礎編 8月 5日（木） 応用編

7月12日と8月5日に SNS 活用講座を、須磨区文化センターで開催しました。

当初は、6月に開催予定でしたが、緊急事態宣言発令のため、延期させていただきました。

講師に、エリサーブ代表増田 真人先生をお招きし、「Facebook を使ってつながろう！自分たちのボランティア活動を知ってもらおう！」をテーマにお話ししていただきました。

待望の開催ということもあり、皆さん熱心に受講されていました。

午前と午後の2部制に分け、座学と実践、ゆっくりと、丁寧に進めていただきました。

Facebook でボランティア活動が活性化されますように、願っています。



7月12日 座学の様子



8月5日 座学の様子

『スクールボランティア・スキルアップ講座』

スクールボランティアとは、地域の小・中学校で障がいのある児童・生徒がより楽しい学校生活を送るために支援するボランティア活動のことです。

現在、スクールボランティア活動をされている方、今までにスクールボランティア活動を経験したことのある方を対象に、スキルアップ講座を開催します。

講師に、社会福祉法人白百合学園 児童家庭支援センターセンター長 津田 克己先生をお迎えし、障がいのある児童の特性とかかわり方について学びます。



日程：9月21日(火) 14:00～16:00

場所：須磨区文化センター 大ホール

編集後記：

はじめまして、岡村です。

今、スマートウォッチを使って、毎日1万歩！歩くように努めています。

なるべく階段を使って、幸せホルモン「セロトニン」が出るような生活を心がけています。

これから、須磨の皆さんと共に、須磨を盛り上げるために頑張っていきたいと思っております、

よろしく願いいたします。

ボランティアコーディネーター 岡村



今年度のボランティアセンタースタッフを紹介致します！よろしくお願い致します！

- ・岡村 敬子
- ・三木 あゆみ

お問合せ、
お申し込みは

神戸市須磨区社会福祉協議会

須磨区ボランティアセンター

〒654-8570 須磨区大黒町4丁目1-1 須磨区役所3階

TEL078-731-8922 FAX078-733-2533

E-mail : volu-cen@suma-shakyo.or.jp